

第5回『プロジェクトK』

[日 時]平成30年8月1日 (水) 9:45～14:00

[場 所]石巻駅前、立町、アイトピア通り

[テーマ]世界に誇れる石巻地域にしよう - 発信! 未来へ -

[概要] 『プロジェクトK』は、耕人塾のKや川開き祭りのKなどの頭文字をイメージにしています。石巻地方最大のイベントである川開き祭りでは、他団体とのコラボにより“ゴミを減らし、出たゴミを集める”ことを実践します。

- 参加者集合：石巻駅前のゴミゼロステーション近くに集合する塾生たち



石巻市環境保全リーダーの会、NPO法人いしのまき環境ネット、宮城県産業廃棄物協会、石巻市子どもセンターらいつ、石巻青年会議所など他団体とのコラボにより、川開きお祭り広場を中心にゴミ拾いの実践活動がスタートしました。

- 活動の様子

「まごべえもよろこぶ美しいまつりに」のキャッチコピーを掲げ、ゴミ拾いの実践活動が展開されました。



段ボールのゴミ箱を的当てにするなど、ゴミに対する関心をもたせようと工夫しました。
ゴミゼロステーションでゴミ収集の呼びかけをする塾生

塾生や指導委員など35名の参加者が、石巻駅前、仙台銀行前、アイトピア通りなど3カ所の「ゴミゼロステーション」を拠点に、出店で賑わっている街中を歩き、ゴミ拾いをしました。



アイデアを凝らした段ボールのゴミ箱を背負い、「ゴミは、こちらへ！」と塾生が呼び掛けると、観光客は「ありがとう」「ごくろうさま」と声を掛けてくれました。



指導委員の大学生も塾生をサポートしながらゴミ拾いに参加。ラジオ番組のインタビューに飛び入り参加し、「ゴミのないきれいなお祭りにしましょう」と塾生が観光客に呼び掛けました。



ゴミゼロステーションで、他団体と協力しながらゴミの分別をする塾生たち。今回は、耕人塾と他団体が連携して50名の参加人数になりました。

●募金活動を主体的に行う塾生たち

ゴミ拾い活動の他に西日本豪雨災害救済の募金活動を主体的に行いました。

総額20,361円の募金が集まり、8月3日に日本赤十字社宛てに振り込みました。



西日本で甚大な被害をもたらした西日本豪雨。少しでも役に立ちたいと思う塾生の輪が広がり、歩きながら募金活動をする塾生や観光客に熱心に呼び掛ける塾生とその妹の姿がありました。

●活動に参加した塾生の声

- 「暑くて大変でしたが、ゴミ回収を呼び掛けた道がきれいになって嬉しかったです。」
- 「ゴミを拾いながら、ありがとう、ごくろうさまと言葉を掛けられて嬉しかったです。」
- 「年代を超えてゴミ拾い活動の輪が昨年より広がり、交流を図ることができた。」
- 「指導委員でしたが、この暑さで塾生は大変だったと思う。当番制にしてはどうか。」
- 「ゴミ拾いを呼び掛けるのが恥ずかしかった。でも、感謝されて嬉しかったです。」

●活動のまとめ

今回の『プロジェクトK』では、耕人塾と5団体とのコラボ活動により、昨年度以上に交流の輪が広がりました。塾生同士だけでなく年代を超えた顔の見える関係づくりを通して、一層の交流を深めることができました。

今回は、厳しい暑さのために、活動の終了時刻を短縮して終了しましたが、耕人塾の「あいさつ・清掃・ゴミ拾い」の実践活動が市民にも伝わり、塾生の主体的な活動が市民の心を動かし、ゴミのないきれいな石巻にしていこうとする市民への啓発にもつながってきました。



ホーム	耕人塾の活動	▽▽
	令和2年度の活動	>
	令和元年度の活動	>
	平成30年度の活動	▽
	第13回「耕人塾」第7期 閉塾式	
	第12回	
	第11回	
	第10回	
	第9回	
	第7-8回 宿泊研修	
	第6回	
	第5回	
	第4回	
	第3回	
	第2回	
	第1回	
	平成29年度の活動	>
	平成28年度の活動	>
	平成27年度の活動	>
	平成26年度の活動	>
	平成25年度の活動	>
	平成24年度の活動	>
	報道・受賞	